

ダイワ・インド株式オープン － ガンジスの恵み －

運用報告書(全体版) 第24期

(決算日 2021年10月12日)
(作成対象期間 2021年4月13日～2021年10月12日)

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信/海外/株式	
信託期間	約14年10カ月間(2009年12月16日～2024年10月11日)	
運用方針	信託財産の成長をめざして運用を行ないます。	
主要投資対象	ベビーファンド	ダイワ・プレミア・インド株マザーファンドの受益証券
	ダイワ・プレミア・インド株マザーファンド	インドの金融商品取引所上場株式、店頭登録株式およびDR(預託証券)(上場予定および店頭登録予定を含みます。)
組入制限	ベビーファンドのマザーファンド組入上限比率	無制限
	ベビーファンドの株式実質組入上限比率	
	マザーファンドの株式組入上限比率	
分配方針	分配対象額は、経費控除後の配当等収益と売買益(評価益を含みます。)等とし、原則として、基準価額の水準等を勘案して分配金額を決定します。ただし、分配対象額が少額の場合には、分配を行わないことがあります。	

受益者のみなさまへ

毎々、格別のご愛顧にあずかり厚くお礼申し上げます。

当ファンドは、インド企業の株式に投資し、信託財産の中長期的な成長をめざしております。当作成期につきましてもそれに沿った運用を行ないました。ここに、運用状況をご報告申し上げます。

今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

大和アセットマネジメント

Daiwa Asset Management

大和アセットマネジメント株式会社
東京都千代田区丸の内一丁目9番1号
お問い合わせ先(コールセンター)
TEL 0120-106212
(営業日の9:00～17:00)
<https://www.daiwa-am.co.jp/>

最近 5 期の運用実績

決算期	基準価額			MSCIインド指数 (配当込み、円換算)		株式 組入 率	株式 先物 比率	純資産 総額
	(分配落)	税込み 分配金	期中 騰落率	(参考指数)	期中 騰落率			
	円	円	%		%	%	%	百万円
20期末 (2019年10月15日)	10,101	0	△ 9.8	16,987	△ 9.3	94.4	3.4	4,855
21期末 (2020年4月13日)	7,918	0	△ 21.6	13,322	△ 21.6	93.7	4.0	3,261
22期末 (2020年10月12日)	10,546	0	33.2	17,943	34.7	92.8	4.3	3,938
23期末 (2021年4月12日)	12,299	1,300	28.9	22,410	24.9	94.8	3.5	3,343
24期末 (2021年10月12日)	13,743	1,500	23.9	27,980	24.9	94.8	4.1	3,147

(注1) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注2) MSCIインド指数 (配当込み、円換算) は、MSCI Inc. の承諾を得て、MSCIインド指数 (配当込み、インド・ルピーベース) をもとに円換算し、当ファンド設定日を10,000として大和アセットマネジメントが計算したものです。MSCIインド指数 (配当込み、インド・ルピーベース) は、MSCI Inc. が開発した株価指数で、同指数に対する著作権、知的所有権その他一切の権利はMSCI Inc. に帰属します。またMSCI Inc. は、同指数の内容を変更する権利および公表を停止する権利を有しています。

(注3) 海外の指数は、基準価額への反映を考慮して、現地前営業日の終値を採用しています。

(注4) 指数値は、指数提供会社により過去に遡って修正される場合があります。上記の指数は直近で知り得るデータを使用しております。

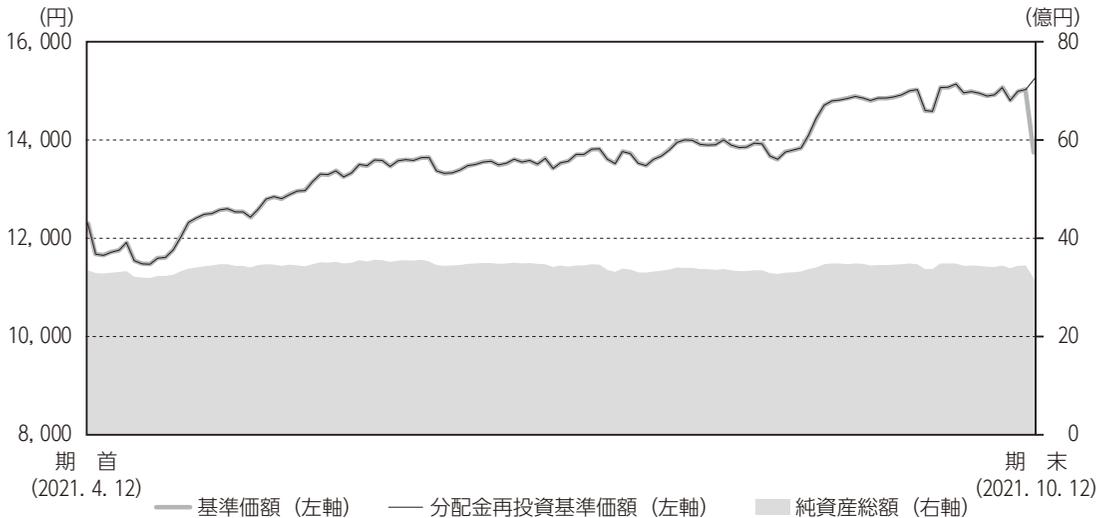
(注5) 株式および株式先物の組入比率は、マザーファンドの組入比率を当ファンドベースに換算したものを含みます。

(注6) 株式先物比率は買建比率－売建比率です。



運用経過

基準価額等の推移について



* 分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

* 分配金を再投資するかどうかについては、お客さまがご利用のコースにより異なります（分配金を自動的に再投資するコースがないファンドもあります）。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客さまの損益の状況を示すものではありません。

■ 基準価額・騰落率

期首：12,299円

期末：13,743円（分配金1,500円）

騰落率：23.9%（分配金込み）

■ 基準価額の主な変動要因

「ダイワ・プレミア・インド株マザーファンド」を通じてインド株式に投資した結果、新型コロナウイルスの感染状況の落ち着きやワクチン接種の進展などを好感して保有株式が上昇したことを主因に、基準価額は上昇しました。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。

年 月 日	基 準 価 額		M S C I イ ン ド 指 数 (配 当 込 み 、 円 換 算)		株 式 組 入 率	株 式 先 物 率
		騰 落 率	(参 考 指 数)	騰 落 率		
(期 首) 2021年 4 月 12 日	円	%		%	%	%
	12,299	—	22,410	—	94.8	3.5
4 月 末	12,318	0.2	22,335	△ 0.3	92.6	3.5
5 月 末	13,295	8.1	23,861	6.5	93.7	3.5
6 月 末	13,492	9.7	24,248	8.2	94.0	3.6
7 月 末	13,606	10.6	24,155	7.8	93.4	3.8
8 月 末	14,444	17.4	26,444	18.0	94.0	3.5
9 月 末	14,987	21.9	27,547	22.9	93.7	3.7
(期 末) 2021年 10 月 12 日	15,243	23.9	27,980	24.9	94.8	4.1

(注) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比。

投資環境について

(2021. 4. 13 ~ 2021. 10. 12)

■インド株式市況

インド株式市況は上昇しました。

インド株式市況は、当作成期首より、インドにおける新型コロナウイルスの感染急増や医療体制のひっ迫などを嫌気し、冴えない展開で始まったものの、その後は感染拡大ペースの減速や行動制限緩和の動きなどを好感し、堅調に推移しました。2021年6月中旬以降は、インドにおける感染拡大の落ち着きやワクチン接種の進展が下支え材料になったものの、大手格付会社による成長率見通しの引き下げへの懸念や利益確定売りから、横ばい圏での推移となりました。8月以降は、堅調な経済指標などを受けて景気回復が意識されたことに加え、政府による自動車や通信業界への支援策の発表などを好感して上昇しました。当作成期末にかけては、中国大手不動産会社の債務問題や米国長期金利の上昇が警戒された一方、インドにおけるワクチン接種の進展などが支援材料となり、堅調に推移しました。

■為替相場

インド・ルピーは、円に対して上昇（円安）しました。

インド・ルピーは、当作成期首より、インドにおける新型コロナウイルスの感染急増などを背景に対円で下落（円高）して始まったものの、感染拡大ペースに減速感が出てくると、対円で上昇に転じました。2021年6月から7月初めにかけては、米国の利上げ時期の前倒し観測を受けて対米ドルで下落し、対円でも軟調に推移しました。その後は対円で横ばい圏での推移となり、8月後半には景気回復期待などを背景に、対円で上昇しました。9月以降は、米国長期金利の上昇や原油高による経常収支の悪化懸念などから対米ドルで下落した一方、円安米ドル高が進行したため、対円で横ばい圏での推移となりました。

前作成期末における「今後の運用方針」

■当ファンド

「ダイワ・プレミア・インド株マザーファンド」の受益証券へ投資を行います。

■ダイワ・プレミア・インド株マザーファンド

インド経済の中長期的な成長から恩恵を享受することをめざし、業績の成長力が相対的に高い中小型の企業などにも注目して運用を行ってまいります。

業種では、設備投資拡大の恩恵が見込まれる資本財・サービスセクターや、経済活動の正常化を背景に業績回復が期待される自動車関連などを中心に一般消費財・サービスセクターに注目しています。個別銘柄では、優秀な経営陣に率いられた強固な事業基盤を持つ銘柄を中心に投資していく方針です。

ポートフォリオについて

(2021. 4. 13 ~ 2021. 10. 12)

■当ファンド

「ダイワ・プレミア・インド株マザーファンド」の受益証券へ投資を行いました。

■ダイワ・プレミア・インド株マザーファンド

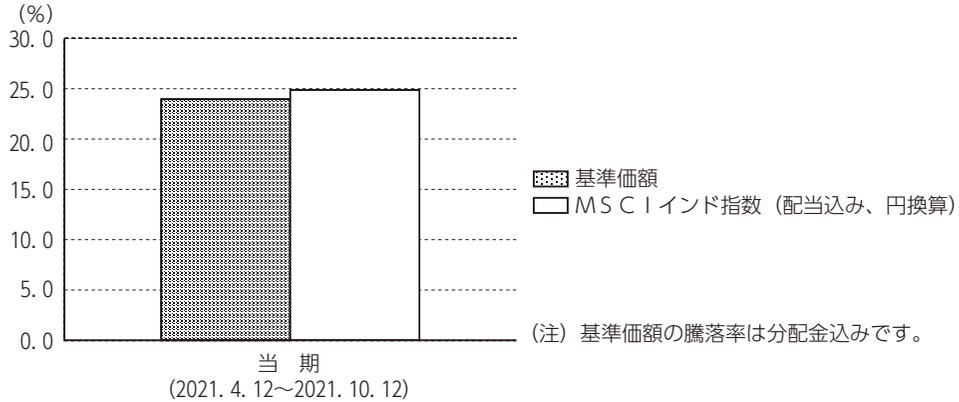
インド経済の構造変化の中で、高い成長が期待できる銘柄に分散投資を行いました。

セクターでは、中長期的に貸出残高の増加が期待された銀行を中心に金融セクターや、所得水準の向上などを背景とした個人消費拡大の恩恵が見込まれた一般消費財・サービスセクターなどを組入上位としました。個別銘柄では、インダストリー4.0（第4次産業革命）が事業拡大の追い風になると見込むエンジニアリング大手のABB INDIA LTD や、広範な支店ネットワークを有して優秀な経営陣が率いる民間銀行大手のAXIS BANK LTDなどを組入上位としました。また、競争環境の改善などを受けて製品価格の上昇が期待されたセメント会社のNUVOCO VISTAS LTD や、普及率の上昇などを背景に力強い成長が見込まれた料理宅配会社のZOMATO LTDなどを買い付けました。

ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークを設けておりません。

以下のグラフは当ファンドの基準価額と参考指数との騰落率の対比です。参考指数はインド株式市場の動向を表す代表的な指数として掲載しております。



分配金について

当作成期の1万口当り分配金（税込み）は下記「分配原資の内訳（1万口当り）」の「当期分配金（税込み）」欄をご参照ください。

収益分配金の決定根拠は下記「収益分配金の計算過程（1万口当り）」をご参照ください。

なお、留保益につきましては、運用方針に基づき運用させていただきます。

分配原資の内訳（1万口当り）

項 目	当期	
	2021年4月13日 ～2021年10月12日	
当期分配金（税込み）	（円）	1,500
対基準価額比率	（％）	9.84
当期の収益	（円）	1,500
当期の収益以外	（円）	—
翌期繰越分配対象額	（円）	4,285

（注1）「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後の有価証券売買等損益」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「収益調整金」および「分配準備積立金」から分配に充当した金額です。

（注2）円未満は切捨てており、当期の収益と当期の収益以外の合計が当期分配金（税込み）に合致しない場合があります。

（注3）当期分配金の対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。

収益分配金の計算過程（1万口当り）

項 目	当期	
(a) 経費控除後の配当等収益	✓	59.63円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	✓	2,868.72
(c) 収益調整金		2,769.47
(d) 分配準備積立金		88.03
(e) 当期分配対象額 (a+b+c+d)		5,785.86
(f) 分配金		1,500.00
(g) 翌期繰越分配対象額 (e-f)		4,285.86

（注）✓を付した該当項目から分配金を計上しています。



今後の運用方針

当ファンド

「ダイワ・プレミア・インド株マザーファンド」の受益証券へ投資を行います。

ダイワ・プレミア・インド株マザーファンド

インド経済の中長期的な成長から恩恵を享受することをめざし、業績の成長力が相対的に高い中小型の企業などにも注目して運用を行ってまいります。

業種では、設備投資拡大の恩恵が見込まれる資本財・サービスセクターや、経済活動の正常化を背景に業績回復が期待される自動車関連などを中心に一般消費財・サービスセクターに注目していきます。個別銘柄では、優秀な経営陣に率いられた強固な事業基盤を持つ銘柄を中心に投資していく方針です。

1 万口当りの費用の明細

項 目	当 期 (2021. 4. 13~2021. 10. 12)		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
信 託 報 酬	126円	0.926%	信託報酬＝当作成期中の平均基準価額×信託報酬率 当作成期中の平均基準価額は13,597円です。
(投 信 会 社)	(60)	(0.441)	投信会社分は、ファンドの運用と調査、受託会社への運用指図、基準価額の計算、法定書面等の作成等の対価
(販 売 会 社)	(60)	(0.441)	販売会社分は、運用報告書等各种書類の送付、口座内での各ファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
(受 託 会 社)	(6)	(0.044)	受託会社分は、運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
売 買 委 託 手 数 料	20	0.150	売買委託手数料＝当作成期中の売買委託手数料／当作成期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(株 式)	(20)	(0.148)	
(先物・オプション)	(0)	(0.003)	
有 価 証 券 取 引 税	8	0.060	有価証券取引税＝当作成期中の有価証券取引税／当作成期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(株 式)	(8)	(0.060)	
そ の 他 費 用	190	1.397	その他費用＝当作成期中のその他費用／当作成期中の平均受益権口数
(保 管 費 用)	(10)	(0.075)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送金・資産の移転等に要する費用
(監 査 費 用)	(0)	(0.003)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
(そ の 他)	(179)	(1.319)	インドキャピタルゲイン課税、信託事務の処理等に関するその他の費用
合 計	345	2.534	

(注1) 当作成期中の費用(消費税のかかるものは消費税を含む)は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。

(注2) 各金額は項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

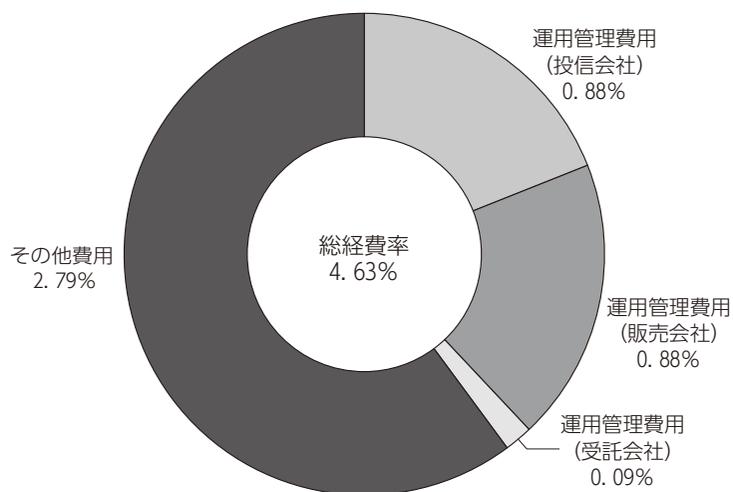
(注3) 各比率は1万口当りのそれぞれの費用金額を当作成期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、小数点第3位未満を四捨五入してあります。

(注4) 組み入れているマザーファンドがある場合、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、当該マザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。組み入れている投資信託証券(マザーファンドを除く。)がある場合、各項目の費用は、当該投資信託証券が支払った費用を含みません。なお、当該投資信託証券の直近の計算期末時点における「1万口当りの費用の明細」が取得できるものについては「組入上位ファンドの概要」に表示することとしております。

参考情報

■ 総経費率

当作成期中の運用・管理にかかった費用の総額を、期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当り）を乗じた数で除した総経費率（年率）は4.63%です。



(注1) 1万口当りの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注2) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注3) 各比率は、年率換算した値です。

■売買および取引の状況

親投資信託受益証券の設定・解約状況

(2021年4月13日から2021年10月12日まで)

	設 定		解 約	
	□ 数	金 額	□ 数	金 額
	千口	千円	千口	千円
ダイワ・プレミア・インド株マザーファンド	59,303	163,000	352,419	1,122,000

(注) 単位未満は切捨て。

■株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

(2021年4月13日から2021年10月12日まで)

項 目	当 期
	ダイワ・プレミア・インド株マザーファンド
(a) 期中の株式売買金額	1,647,837千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	3,200,930千円
(c) 売買高比率 (a) / (b)	0.51

(注1) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

(注2) 単位未満は切捨て。

■利害関係人との取引状況等

当作成期中における利害関係人との取引はありません。

■組入資産明細表

親投資信託残高

種 類	期 首			当 期 末		
	□ 数	□ 数	評 価 額	□ 数	□ 数	評 価 額
	千口	千口	千円	千口	千口	千円
ダイワ・プレミア・インド株マザーファンド	1,186,594	893,477	3,141,468			

(注) 単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

2021年10月12日現在

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
ダイワ・プレミア・インド株マザーファンド	3,141,468	89.2
コール・ローン等、その他	381,454	10.8
投資信託財産総額	3,522,922	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨て。

(注2) 外貨建資産は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。なお、10月12日における邦貨換算レートは、1アメリカ・ドル＝113.50円、1インド・ルピー＝1.51円です。

(注3) ダイワ・プレミア・インド株マザーファンドにおいて、当期末における外貨建純資産(3,139,787千円)の投資信託財産総額(3,142,687千円)に対する比率は、99.9%です。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

2021年10月12日現在

項 目	当 期 末
(A) 資産	3,522,922,718円
コール・ローン等	380,454,204
ダイワ・プレミア・インド株マザーファンド (評価額)	3,141,468,514
未収入金	1,000,000
(B) 負債	375,627,299
未払収益分配金	343,514,747
未払解約金	370,784
未払信託報酬	31,647,668
その他未払費用	94,100
(C) 純資産総額 (A - B)	3,147,295,419
元本	2,290,098,319
次期繰越損益金	857,197,100
(D) 受益権総口数	2,290,098,319口
1万口当り基準価額 (C/D)	13,743円

* 期首における元本額は2,718,951,752円、当作成期間中における追加設定元本額は138,964,143円、同解約元本額は567,817,576円です。

* 当期末の計算口数当りの純資産額は13,743円です。

■損益の状況

当期 自2021年4月13日 至2021年10月12日

項 目	当 期
(A) 配当等収益	△ 3,111円
受取利息	265
支払利息	△ 3,376
(B) 有価証券売買損益	702,367,276
売買益	770,758,326
売買損	△ 68,391,050
(C) 信託報酬等	△ 31,741,768
(D) 当期損益金 (A + B + C)	670,622,397
(E) 前期繰越損益金	20,161,181
(F) 追加信託差損益金	509,928,269
(配当等相当額)	(634,235,983)
(売買損益相当額)	(△ 124,307,714)
(G) 合計 (D + E + F)	1,200,711,847
(H) 収益分配金	△ 343,514,747
次期繰越損益金 (G + H)	857,197,100
追加信託差損益金	509,928,269
(配当等相当額)	(634,235,983)
(売買損益相当額)	(△ 124,307,714)
分配準備積立金	347,268,831

- (注1) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しております。
- (注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。
- (注3) 収益分配金の計算過程は下記「収益分配金の計算過程（総額）」をご参照ください。
- (注4) 投資信託財産（親投資信託）の運用の指図に係る権限の全部または一部を委託するために要する費用：8,515,326円（未監査）

■収益分配金の計算過程（総額）

項 目	当 期
(a) 経費控除後の配当等収益	13,656,432円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	656,965,965
(c) 収益調整金	634,235,983
(d) 分配準備積立金	20,161,181
(e) 当期分配対象額 (a+b+c+d)	1,325,019,561
(f) 分配金	343,514,747
(g) 翌期繰越分配対象額 (e - f)	981,504,814
(h) 受益権総口数	2,290,098,319口

収 益 分 配 金 の お 知 ら せ

1 万 口 当 り 分 配 金

1,500円

- <分配金再投資コース>をご利用の方の税引き分配金は、決算日現在の基準価額に基づいて自動的に再投資いたしました。

- ・分配金には、課税扱いとなる「普通分配金」と、非課税扱いとなる「元本払戻金（特別分配金）」があります。
- ・分配落ち後の基準価額が個別元本と同額または個別元本を上回る場合には、分配金の全額が普通分配金となります。
- ・分配落ち後の基準価額が個別元本を下回る場合には、下回る部分の額が元本払戻金（特別分配金）、残りの額が普通分配金です。
- ・元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、分配金発生時における個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。

ダイワ・プレミア・インド株マザーファンド 運用報告書 第12期 (決算日 2021年10月12日)

(作成対象期間 2020年10月13日～2021年10月12日)

ダイワ・プレミア・インド株マザーファンドの運用状況をご報告申し上げます。

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

運用方針	信託財産の成長をめざして運用を行ないます。
主要投資対象	インドの金融商品取引所上場株式、店頭登録株式およびDR（預託証券）（上場予定および店頭登録予定を含みます。）
株式組入制限	無制限

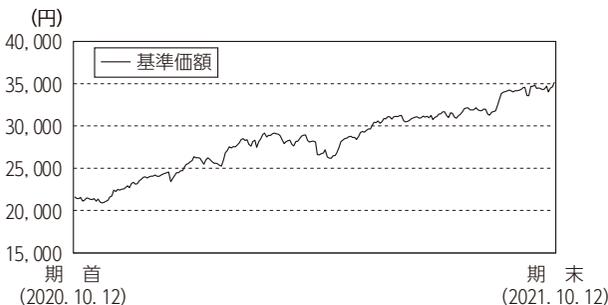
大和アセットマネジメント

Daiwa Asset Management

大和アセットマネジメント株式会社
東京都千代田区丸の内一丁目9番1号

<https://www.daiwa-am.co.jp/>

■当作成期中の基準価額と市況等の推移



《運用経過》

◆基準価額等の推移について

【基準価額・騰落率】

期首：21,597円 期末：35,160円 騰落率：62.8%

【基準価額の主な変動要因】

インド株式に投資した結果、新型コロナウイルスの感染状況の落ち着きやワクチン接種の進展などを好感して保有株式が上昇したことを主に、基準価額は上昇しました。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。

◆投資環境について

○インド株式市況

インド株式市況は上昇しました。

インド株式市況は、当作成期首より、欧米での新型コロナウイルスの感染再拡大や経済活動の再制限の動きなどが嫌気されたものの、2020年11月以降は、米国政治の不透明感の後退やワクチン普及による世界経済の正常化期待などを背景に、堅調な展開となりました。2021年1月下旬は、米国株式市場の調整などを受けて利益確定売りが優勢となり下落しましたが、その後は、米国における追加経済対策への期待に加え、インド政府による積極的な財政支出が示された2021年度予算案の発表を支援材料に持ち直しました。3月から4月にかけては、米国長期金利の上昇やインド国内における感染拡大が懸念された一方、ワクチン接種拡大による世界経済の回復期待から、底堅い推移となりました。5月以降、インドにおける感染拡大がピークアウトして行動制限が緩和されてからは、堅調な経済指標などを受けて景気回復が意識されたことに加え、政府による自動車や通信業界への支援策の発表などを好感して上昇しました。当作成期末にかけては、中国大手不動産会社の債務問題や米国長期金利の上昇が警戒された一方、インドにおけるワクチン接種の進展などが支援材料となり、堅調に推移しました。

○為替相場

インド・ルピーは、円に対して上昇（円安）しました。

インド・ルピーは、当作成期首より、欧米での新型コロナウイルスの感染再拡大や経済活動の再制限の動きを背景とした投資家のリスク回避姿勢を受けて、対円で下落（円高）して始まりまし。2021年1月後半以降は、インド政府がワクチン使用を承認したことや米国の追加経済対策期待などから市場のリスク選好姿勢が強まり、対円で上昇しました。4月以降は、インド国内における新型コロナウイルスの感染拡大の急増などを背景に対円で下落したものの、その後は感染拡大ペースが減速する中、対円で上昇しました。6月から7月にかけては、米国の利上げ時期の前倒し観測を受けて対米ドルで下落し、対円で軟調に推移しました。当作成期末にかけては、景気回復期待などを背景に対円で上昇しました。

◆前作成期末における「今後の運用方針」

個別企業の成長力に着目し、インド経済の中長期的な成長の恩恵を享受することをめざして運用を行ってまいります。業種では、不良債権の動向を注視する必要があるものの、中長期的に貸出残高の堅調な増加が見込まれる銀行を中心に金融セクターに注目しています。また、堅調な農業生産や経済活動再開の恩恵が見込まれる銘柄を中心に一般消費財・サービスセクターにも注目しています。

年 月 日	基 準 価 額		MSCI インド指数 (配当込み、円換算)		株 式 組入比率	株式先物 比 率
	円	%	(参考指数)	%		
(期首) 2020年10月12日	21,597	—	18,450	—	93.0	4.3
10月末	20,904	△ 3.2	17,463	△ 5.4	93.6	4.4
11月末	23,526	8.9	18,793	1.9	92.7	4.6
12月末	24,713	14.4	20,470	10.9	92.9	4.9
2021年1月末	25,330	17.3	20,745	12.4	90.3	7.5
2月末	28,306	31.1	22,787	23.5	88.5	8.0
3月末	28,528	32.1	23,328	26.4	89.2	8.5
4月末	28,127	30.2	22,967	24.5	92.8	3.5
5月末	30,410	40.8	24,536	33.0	93.9	3.5
6月末	30,910	43.1	24,934	35.1	94.2	3.6
7月末	31,220	44.6	24,838	34.6	93.6	3.8
8月末	33,200	53.7	27,192	47.4	94.1	3.5
9月末	34,503	59.8	28,326	53.5	93.9	3.7
(期末) 2021年10月12日	35,160	62.8	28,772	55.9	95.0	4.2

(注1) 騰落率は期首比。

(注2) M S C I インド指数 (配当込み、円換算) は、M S C I Inc. の承諾を得て、M S C I インド指数 (配当込み、インド・ルピーベース) をもとに円換算し、当ファンド設定日を10,000として大和アセットマネジメントが計算したものです。M S C I インド指数 (配当込み、インド・ルピーベース) は、M S C I Inc. が開発した株価指数で、同指数に対する著作権、知的所有権その他一切の権利は M S C I Inc. に帰属します。また M S C I Inc. は、同指数の内容を変更する権利および公表を停止する権利を有しています。

(注3) 海外の指数は、基準価額への反映を考慮して、現地前営業日の終値を採用しています。

(注4) 指数値は、指数提供会社により過去に遡って修正される場合があります。上記の指数は直近で知り得るデータを使用しております。

(注5) 株式先物比率は買建比率 - 売建比率です。

◆ポートフォリオについて

インド経済の構造変化の中で、高い成長が期待できる銘柄に分散投資を行いました。

セクターでは、中長期的に貸出残高の増加が期待された銀行を中心に金融セクターや、所得水準の向上などを背景とした個人消費拡大の恩恵が見込まれた一般消費財・サービスセクターなどを組入上位としました。

個別銘柄では、インダストリー4.0（第4次産業革命）が事業拡大の追い風になると見込むエンジニアリング大手のABB INDIA LTD や、広範な支店ネットワークを有して優秀な経営陣が率いる民間銀行大手のAXIS BANK LTDなどを組入上位としました。また、競争環境の改善などを受けて製品価格の上昇が期待されたセメント会社のNUVOCO VISTAS LTD や、普及率の上昇などを背景に力強い成長が見込まれた料理宅配会社のZOMATO LTDなどを買い付けました。

◆ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークを設けておりません。

当作成期の当ファンドの基準価額と参考指数の騰落率は、「当作成期中の基準価額と市況等の推移」をご参照ください。

参考指数はインド株式市場の動向を表す代表的な指数として掲載しております。

《今後の運用方針》

当ファンドでは、インド経済の長期的な成長から恩恵を享受することをめざし、業績の成長力が相対的に高い中小型の企業などにも注目して運用を行ってまいります。

業種では、設備投資拡大の恩恵が見込まれる資本財・サービスセクターや、経済活動の正常化を背景に業績回復が期待される自動車関連などを中心に一般消費財・サービスセクターに注目しています。個別銘柄では、優秀な経営陣に率いられた強固な事業基盤を持つ銘柄を中心に投資していく方針です。

■1万口当りの費用の明細

項 目	当 期
売買委託手数料 (株式)	159円 (157)
(先物・オプション)	(2)
有価証券取引税 (株式)	73 (73)
その他費用 (保管費用)	750 (49)
(その他)	(701)
合 計	983

(注1) 費用の項目および算出法については前掲しております項目の概要をご参照ください。

(注2) 項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

■売買および取引の状況

(1)株 式

(2020年10月13日から2021年10月12日まで)

		買 付		売 付	
		株 数	金 額	株 数	金 額
外国	アメリカ	百株 440 ()	千アメリカ・ドル 1,084 ()	百株 1,394	千アメリカ・ドル 3,294
	インド	百株 24,135.64 (40.28)	千インド・ルピー 1,350,424 ()	百株 41,243.39	千インド・ルピー 2,889,196

(注1) 金額は受渡し代金。

(注2) ()内は株式分割、合併等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

(注3) 金額の単位未満は切捨て。

(2)先物取引の種類別取引状況

(2020年10月13日から2021年10月12日まで)

種 類 別	買 建		売 建	
	新規買付額	決 済 額	新規売付額	決 済 額
外国 株式先物取引	百万円 2,296	百万円 2,409	百万円 —	百万円 —

(注1) 金額は受渡し代金。

(注2) 単位未満は切捨て。

ダイワ・プレミア・インド株マザーファンド

■主要な売買銘柄

株 式

(2020年10月13日から2021年10月12日まで)

当 期				期 末			
買		付		売		付	
銘 柄	株 数	金 額	平均単価	銘 柄	株 数	金 額	平均単価
	千株	千円	円		千株	千円	円
ABB INDIA LTD (インド)	54.291	104,088	1,917	HDFC BANK LIMITED (インド)	90.8	189,639	2,088
CARBORUNDUM UNIVERSAL LTD (インド)	133.821	80,735	603	DEEPAK NITRITE LTD (インド)	95.465	145,249	1,521
TEAMLEASE SERVICES LTD (インド)	16.04	74,837	4,665	APOLLO HOSPITALS ENTERPRISE (インド)	37.5	141,700	3,778
BHARAT FORGE LTD (インド)	77.366	70,259	908	CHOLAMANDALAM INVESTMENT AND (インド)	197.3	138,687	702
ZYDUS WELLNESS LTD (インド)	23.9	69,549	2,910	INFOSYS LTD-SP ADR (インド)	57.3	135,761	2,369
GREAT EASTERN SHIPPING CO (インド)	152.4	66,108	433	VOLTAS LTD (インド)	98.6	134,249	1,361
ASHOK LEYLAND LTD (インド)	370.274	65,613	177	PI INDUSTRIES LTD (インド)	41.232	130,744	3,170
TATA CONSULTANCY SVCS LTD (インド)	13.7	64,899	4,737	ICICI BANK LTD-SPON ADR (インド)	66.5	127,103	1,911
NUVOCO VISTAS LTD (インド)	74.579	63,107	846	DIVI'S LABORATORIES LTD (インド)	24.1	126,147	5,234
HDFC ASSET MANAGEMENT CO LTD (インド)	13.7	62,766	4,581	JK CEMENT LTD (インド)	31.2	116,913	3,747

(注1) 金額は受渡し代金。

(注2) 金額の単位未満は切捨て。

■組入資産明細表

(1) 外国株式

銘 柄	期 首		当 期 末		業 種 等
	株 数	株 数	評 価 額		
			外貨建金額	邦貨換算金額	
	百株	百株	千アメリカ・ドル	千円	
(アメリカ)					
ICICI BANK LTD-SPON ADR	679	204	382	43,460	金融
INFOSYS LTD-SP ADR	617	201	438	49,779	情報技術
RELIANCE INDS-SPONS GDR 144A	102	39	274	31,206	エネルギー
アメリカ・ドル 株数・金額	1,398	444	1,096	124,445	
通 貨 計 銘柄数<比率>	3銘柄	3銘柄	<4.0%>		
	百株	百株	千インド・ルピー	千円	
(インド)					
ZOMATO LTD	—	1,593	21,800	32,918	一般消費財・サービス
NUVOCO VISTAS LTD	—	745.79	40,641	61,369	素材
CYIENT LTD	709	—	—	—	情報技術
GUJARAT STATE PETRONET LTD	653.11	—	—	—	公益事業
CHOLAMANDALAM INVESTMENT AND	2,745.4	772.4	44,053	66,521	金融
KAVERI SEED CO LTD	357.12	—	—	—	生活必需品
ESCORTS LTD	461	—	—	—	資本財・サービス
ICICI PRUDENTIAL LIFE INSURANCE	—	597	39,491	59,632	金融
ALKEM LABORATORIES LTD	123	91	35,795	54,050	ヘルスケア
CAN FIN HOMES LTD	658	—	—	—	金融
CROMPTON GREAVES CONSUMER EL	1,762	—	—	—	一般消費財・サービス
GUJARAT GAS LTD	420	—	—	—	公益事業
MUTHOOT FINANCE LTD	559	—	—	—	金融
PAGE INDUSTRIES LTD	13	8	29,813	45,018	一般消費財・サービス
銘 柄	期 首		当 期 末		業 種 等
株 数	株 数	評 価 額			
		外貨建金額	邦貨換算金額		
	百株	百株	千インド・ルピー	千円	
ENDURANCE TECHNOLOGIES LTD	369.82	311.82	51,955	78,452	一般消費財・サービス
PHOENIX MILLS LTD	—	294.51	28,816	43,512	不動産
JK CEMENT LTD	415.67	103.67	35,746	53,977	素材
AVENUE SUPERMARTS LTD	97	—	—	—	生活必需品
INFO EDGE INDIA LTD	68.66	39	25,865	39,057	IT・ソフトウェア・サービス
SBI LIFE INSURANCE CO LTD	240	—	—	—	金融
WHIRLPOOL OF INDIA LTD	231.32	—	—	—	一般消費財・サービス
L&T TECHNOLOGY SERVICES LTD	362	142	66,571	100,523	資本財・サービス
HDFC ASSET MANAGEMENT CO LTD	—	70	20,399	30,803	金融
VARUN BEVERAGES LTD	667.52	—	—	—	生活必需品
AARTI SURFACTANTS LTD	38.75	—	—	—	素材
DEEPAK NITRITE LTD	954.65	—	—	—	素材
CITY UNION BANK LTD	2,245	1,825	30,815	46,530	金融
NARAYANA HRUDAYALAYA LTD	843.25	—	—	—	ヘルスケア
TRENT LTD	409	—	—	—	一般消費財・サービス
NAVIN FLUORINE INTERNATIONAL	141	—	—	—	素材
ALEMBCI PHARMACEUTICALS LTD	244	—	—	—	ヘルスケア
ADITYA BIRLA FASHIO-PARTLY P	283.29	—	—	—	一般消費財・サービス
METROPOLIS HEALTHCARE LTD	119	—	—	—	ヘルスケア
CARBORUNDUM UNIVERSAL LTD	—	826.21	73,041	110,292	素材
RELAXO FOOTWEARS LTD	—	229	31,166	47,062	一般消費財・サービス
COMPUTER AGE MANAGEMENT SERV	—	140	43,870	66,244	情報技術

銘柄	期首		当期末		業種等
	株数	株数	評価額		
			外貨建金額	邦貨換算金額	
	百株	百株	千円・ルピー	千円	
TEAMLEASE SERVICES LTD	—	118	62,312	94,092	資本財・サービス
TUBE INVESTMENTS OF INDIA LT	—	284	38,579	58,255	一般消費財・サービス
ZYDUS WELLNESS LTD	—	182	42,755	64,560	生活必需品
CREDITACCESS GRAMEEN LTD	—	562.2	37,664	56,873	金融
TATA STEEL LTD	—	357	46,881	70,790	素材
CIPLA LTD	—	297.22	27,158	41,009	ヘルスケア
AXIS BANK LTD	845	1,011	79,580	120,167	金融
MARUTI SUZUKI INDIA LTD	70.4	—	—	—	一般消費財・サービス
FEDERAL BANK LTD	8,117	4,522	39,002	58,893	金融
DLF LTD	—	890	37,811	57,095	不動産
ASHOK LEYLAND LTD	—	2,682.74	36,686	55,396	資本財・サービス
HINDUSTAN UNILEVER LTD	104	—	—	—	生活必需品
VOLTAS LTD	986	—	—	—	資本財・サービス
BHARAT PETROLEUM CORP LTD	—	593	26,945	40,688	エネルギー
GREAT EASTERN SHIPPING CO	—	1,162	43,394	65,526	エネルギー
ULTRATECH CEMENT LTD	—	56	41,049	61,984	素材
ADITYA BIRLA FASHION AND RET	2,423.75	—	—	—	一般消費財・サービス
APOLLO HOSPITALS ENTERPRISE	375	—	—	—	ヘルスケア
BHARAT FORGE LTD	769	1,080.66	85,804	129,564	一般消費財・サービス
BRITANNIA INDUSTRIES LTD	41	—	—	—	生活必需品
CUMMINS INDIA LTD	542.79	556.79	50,634	76,458	資本財・サービス
DIVIS LABORATORIES LTD	241	—	—	—	ヘルスケア
KANSAI NEROLAC PAINTS LTD	220	—	—	—	素材
LUPIN LTD	—	255	24,441	36,907	ヘルスケア
SHREE CEMENT LTD	—	13	36,429	55,008	素材
TORRENT POWER LTD	747.86	—	—	—	公益事業
AIA ENGINEERING LTD	122.71	—	—	—	資本財・サービス
TORRENT PHARMACEUTICALS LTD	87	—	—	—	ヘルスケア
TVS MOTOR CO LTD	1,258	962	53,780	81,208	一般消費財・サービス
MANAPPURAM FINANCE LTD	2,944	—	—	—	金融
NATCO PHARMA LTD	193	—	—	—	ヘルスケア
MULTI COMMODITY EXCH INDIA	250	166	33,742	50,951	金融
BATA INDIA LTD	412	—	—	—	一般消費財・サービス
JUBILANT FOODWORKS LTD	230	—	—	—	一般消費財・サービス
IPCA LABORATORIES LTD	116	—	—	—	ヘルスケア
BAJAJ FINANCE LTD	111	—	—	—	金融
MAHINDRA & MAHINDRA FIN SECS	4,426	1,744	32,264	48,718	金融
PI INDUSTRIES LTD	412.32	—	—	—	素材
PVR LTD	185	—	—	—	エンターテインメント・サービス
HINDALCO INDUSTRIES LTD	—	961	46,848	70,741	素材
TATA CONSULTANCY SVCS LTD	—	102	37,593	56,765	情報技術
DR. REDDY'S LABORATORIES	—	57	27,897	42,125	ヘルスケア
HOUSING DEVELOPMENT FINANCE	90.5	115.5	31,753	47,948	金融
HDFC BANK LIMITED	908	200	32,676	49,340	金融

銘柄	期首		当期末		業種等
	株数	株数	評価額		
			外貨建金額	邦貨換算金額	
	百株	百株	千円・ルピー	千円	
ICICI BANK LTD	346.9	121.9	8,695	13,129	金融
BHARTI AIRTEL LTD	457	564	38,963	58,835	コミュニケーション・サービス
ABB INDIA LTD	231	555.91	101,764	153,664	資本財・サービス
AMBUJA CEMENTS LTD	1,493	—	—	—	素材
DABUR INDIA LTD	382	—	—	—	生活必需品
HCL TECHNOLOGIES LTD	479	—	—	—	情報技術
INDIAN HOTELS CO LTD	1,665.98	3,445.98	71,262	107,606	一般消費財・サービス
インド・ルピー 株数、金額	48,473.77	31,406.3	1,894,222	2,860,276	
通貨計 銘柄数<比率>	63銘柄	45銘柄		<91.1%>	
ファンド 株数、金額	49,871.77	31,850.3	—	2,984,722	
合計 銘柄数<比率>	66銘柄	48銘柄		<95.0%>	

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。

(注2) < >内は純資産総額に対する評価額の比率。

(注3) 評価額の単位未満は切捨て。

(2) 先物取引の銘柄別期末残高 (評価額)

銘柄別	当期末	
	買建額	売建額
外国	百万円	百万円
SGX NIFTY 50 (シンガポール)	130	—

(注1) 外貨建の評価額は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。

(注2) 単位未満は切捨て。

ダイワ・プレミア・インド株マザーファンド

■投資信託財産の構成

2021年10月12日現在

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
株式	2,984,722 千円	95.0 %
コール・ローン等、その他	157,964	5.0
投資信託財産総額	3,142,687	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨て。

(注2) 外貨建資産は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。なお、10月12日における邦貨換算レートは、1アメリカ・ドル＝113.50円、1インド・ルピー＝1.51円です。

(注3) 当期末における外貨建純資産(3,139,787千円)の投資信託財産総額(3,142,687千円)に対する比率は、99.9%です。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

2021年10月12日現在

項 目	当 期 末
(A) 資産	3,142,687,330円
コール・ローン等	130,156,524
株式(評価額)	2,984,722,562
未収配当金	3,951,210
差入委託証拠金	23,857,034
(B) 負債	1,257,872
未払金	257,872
未払解約金	1,000,000
(C) 純資産総額(A-B)	3,141,429,458
元本	893,477,962
次期繰越損益金	2,247,951,496
(D) 受益権総口数	893,477,962口
1万口当り基準価額(C/D)	35,160円

* 期首における元本額は1,820,735,000円、当作成期間中における追加設定元本額は61,890,649円、同解約元本額は989,147,687円です。

* 当期末における当マザーファンドを投資対象とする投資信託の元本額は、ダイワ・インド株式オープン－ガンジスの恵み－ 893,477,962円です。

* 当期末の計算口数当りの純資産額は35,160円です。

■損益の状況

当期 自2020年10月13日 至2021年10月12日

項 目	当 期
(A) 配当等収益	25,807,114円
受取配当金	25,819,004
受取利息	809
支払利息	△ 12,699
(B) 有価証券売買損益	1,825,325,216
売買益	1,891,911,795
売買損	△ 66,586,579
(C) 先物取引等損益	61,123,600
取引益	73,578,523
取引損	△ 12,454,923
(D) その他費用	△ 99,087,531
(E) 当期損益金(A+B+C+D)	1,813,168,399
(F) 前期繰越損益金	2,111,526,059
(G) 解約差損益金	△ 1,784,852,313
(H) 追加信託差損益金	108,109,351
(I) 合計(E+F+G+H)	2,247,951,496
次期繰越損益金(I)	2,247,951,496

(注1) 解約差損益金とは、一部解約時の解約価額と元本との差額をいい、元本を下回る場合は利益として、上回る場合は損失として処理されます。

(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。